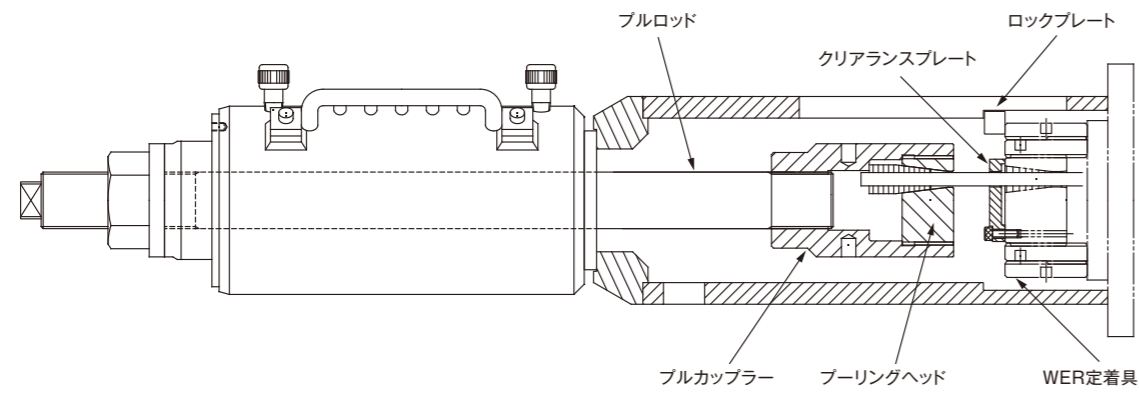


Ⅵ 定着具を交換して再緊張



一次緊張



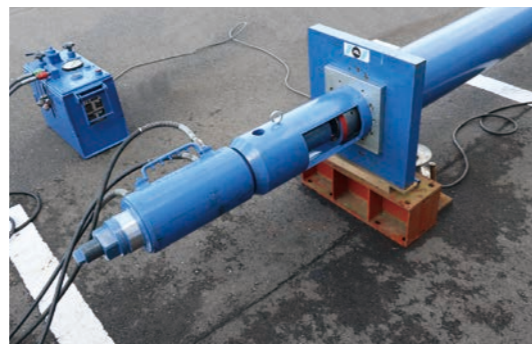
① 定着具の確認



② クリアランスプレートの取付

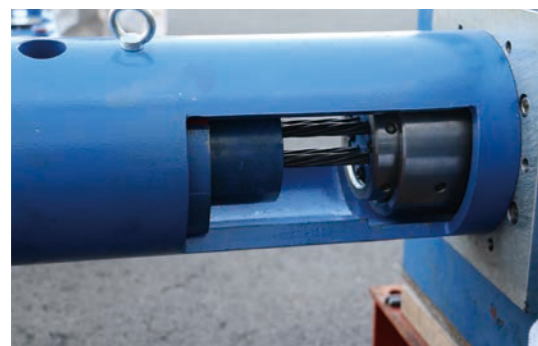


③ プーリングヘッド及びブルカップラーの取付



④ ロック状態にて緊張・定着

二次緊張



① ロックプレートをフリー状態にする



② 目標荷重まで載荷し回転棒にて外・内リングナットともに締める

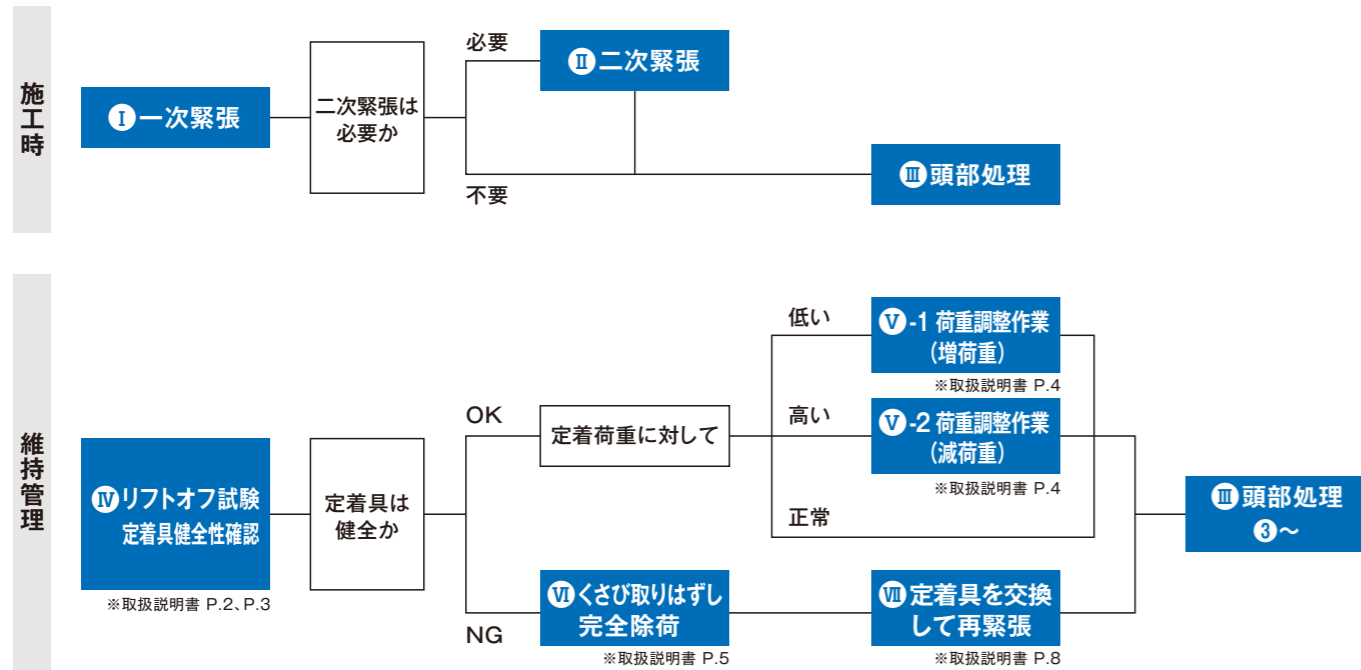
WERアンカーヘッド 取扱手順書



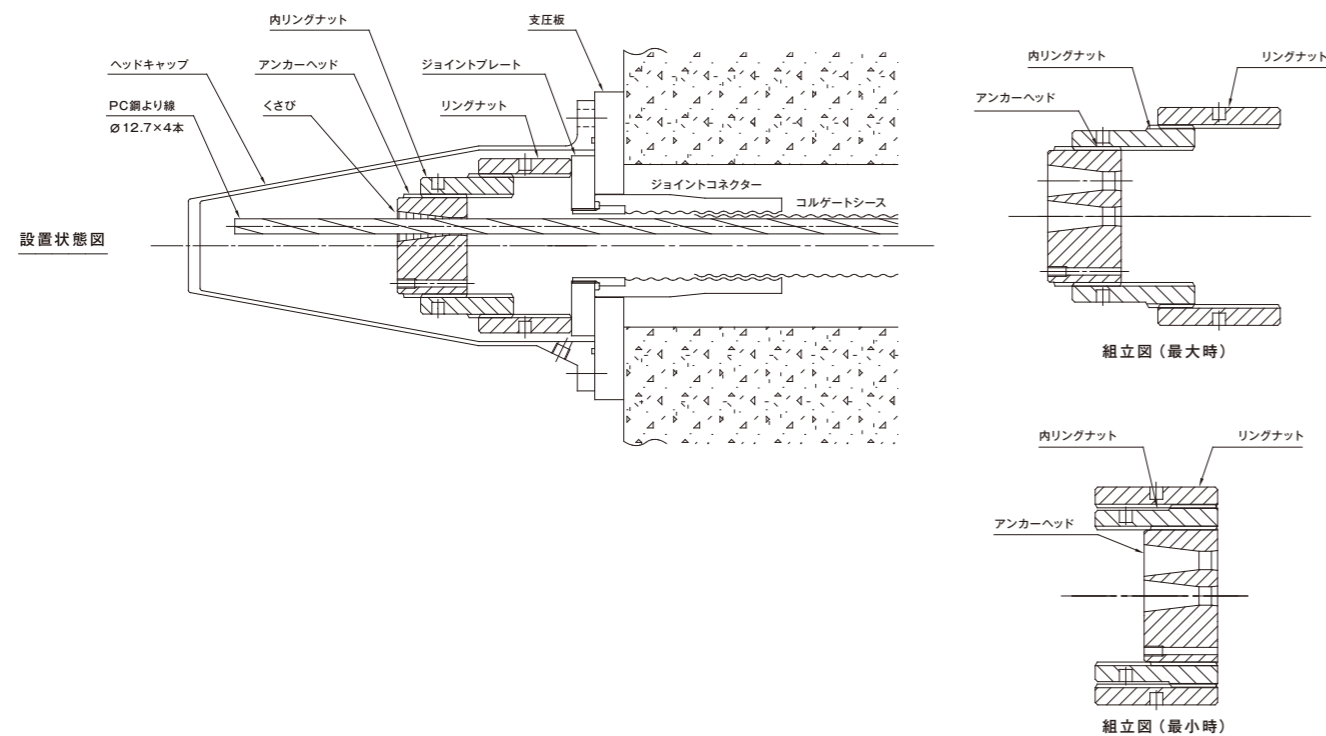
はじめに

昨今、グラウンドアンカーは、長寿命化に向けて維持管理の重要性が強く求められるようになってきており、特にアンカー頭部の維持管理のために、荷重の除荷・再緊張・交換などが、適切かつスムーズに行われることが重要となっております。そこでVSL JAPAN (株) では、それらの作業が容易に行える「高性能維持管理アンカーシステム (WERアンカーヘッド)」を開発しました。取扱手順を以下に示します。

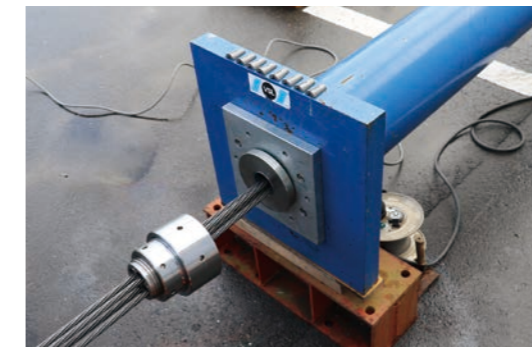
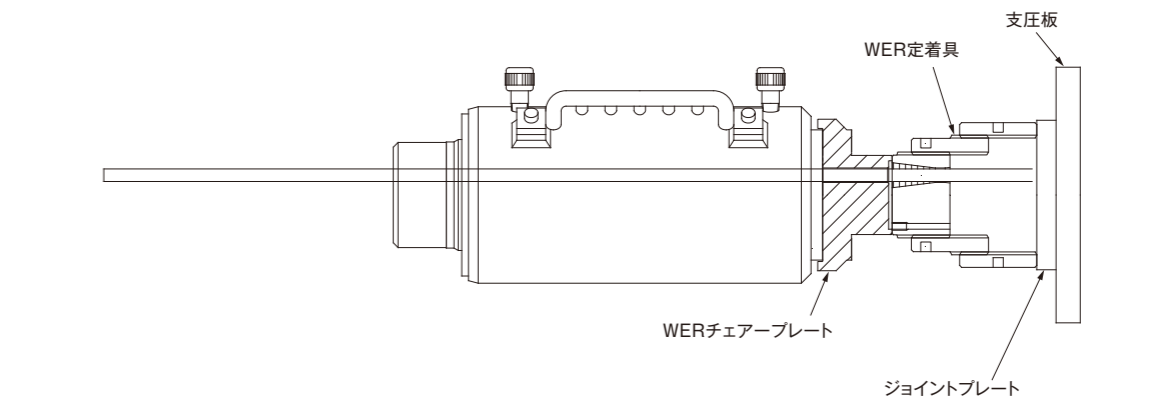
WER施工フロー図



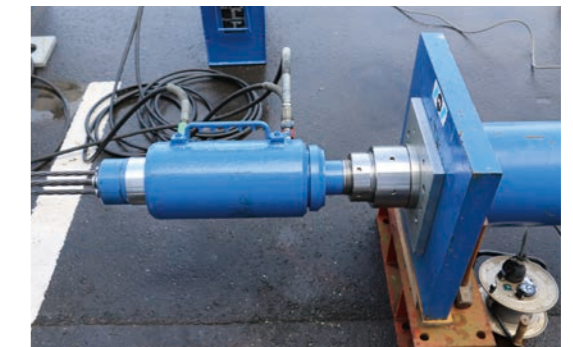
各部材名称



Ⅰ 一次緊張

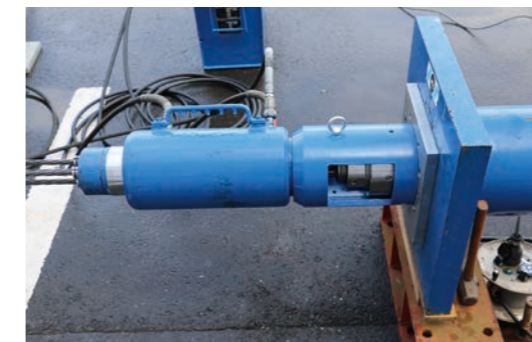
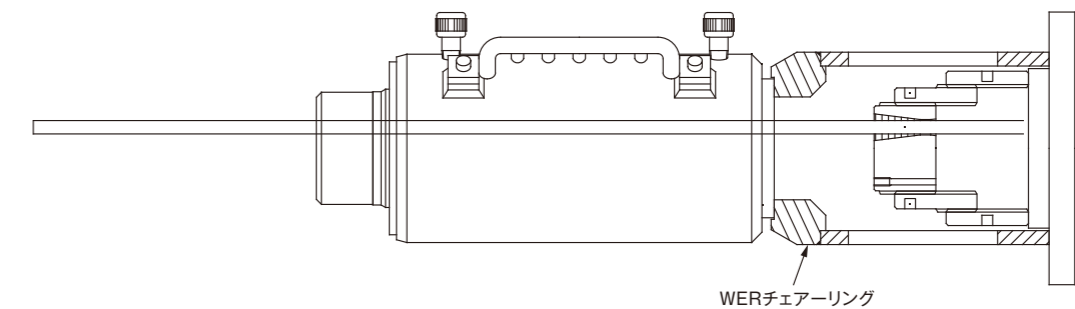


① WER定着具のセット



② WERチェアープレートを使用して一次緊張

Ⅱ 二次緊張



① WERチェアーリングを使用し荷重調整



② 回転棒にて所定の荷重にて定着

Ⅲ 頭部処理



① ディスクグラインダーで鋼線を切断
アンカーヘッドの前面より110mm程度余長として残す



② ストランド切断完了



③ ヘッドキャップ設置



④ ヘッドキャップ内防錆油充填

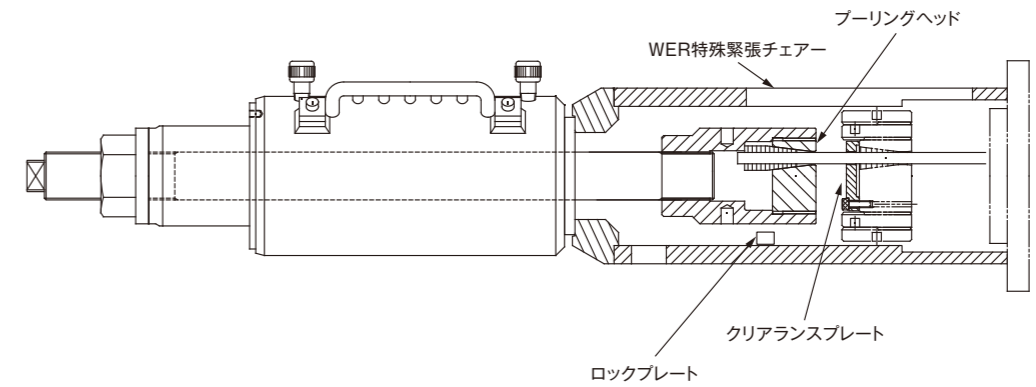


⑤ 防錆油の充填確認



⑥ シール材にてコーキング

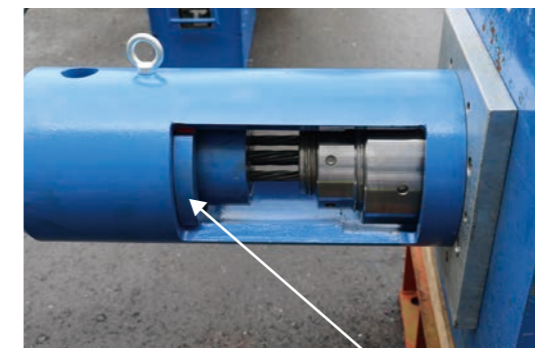
Ⅳ リフトオフ試験・定着具健全性確認



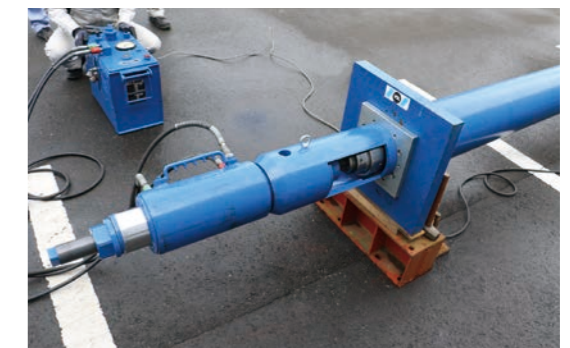
① クリアランスプレートの設置



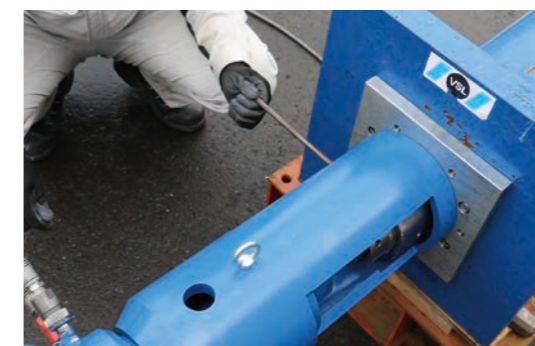
② プーリングヘッドにグリッパー取付



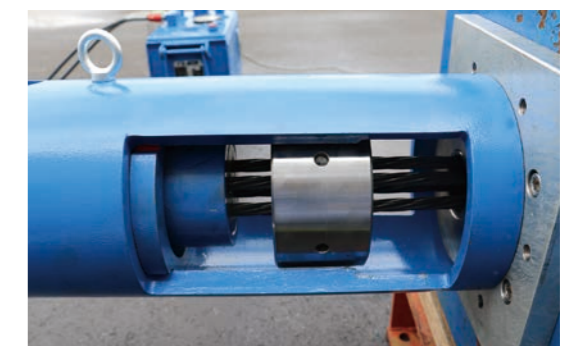
③ ロックプレートをフリー状態(青塗装面が見える)



④ ジャッキをセットし緊張作業、ゆっくり昇圧する

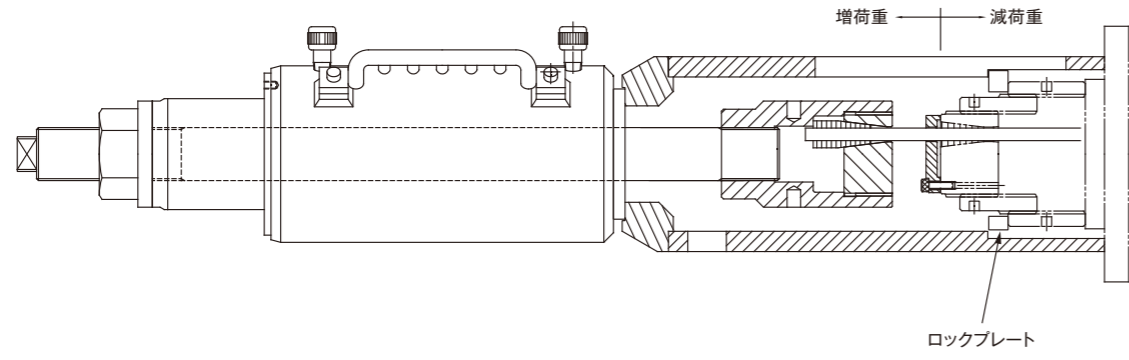


⑤ 回転棒にて外リングナットを緩め方向に回転
→リフトオフ(圧力計の指針を読み取る)

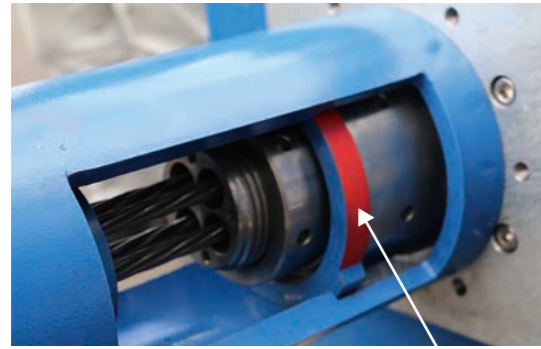


⑥ ストロークを保持した状態で外・内リングナット共に
緩める事で定着具を浮かし背面の確認が可能

V 荷重調整作業 (増荷重・減荷重)



V-1 増荷重

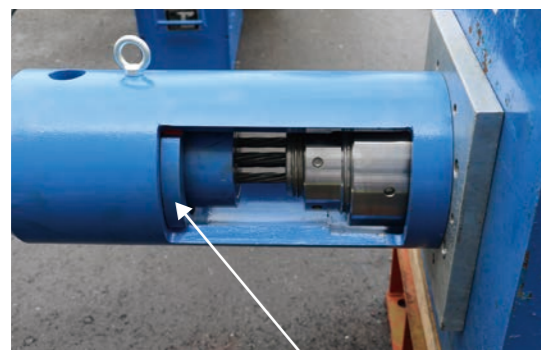


① ロックプレートをロック状態 (赤塗装面が見える)



② 所定の荷重まで緊張作業・定着

V-2 減荷重

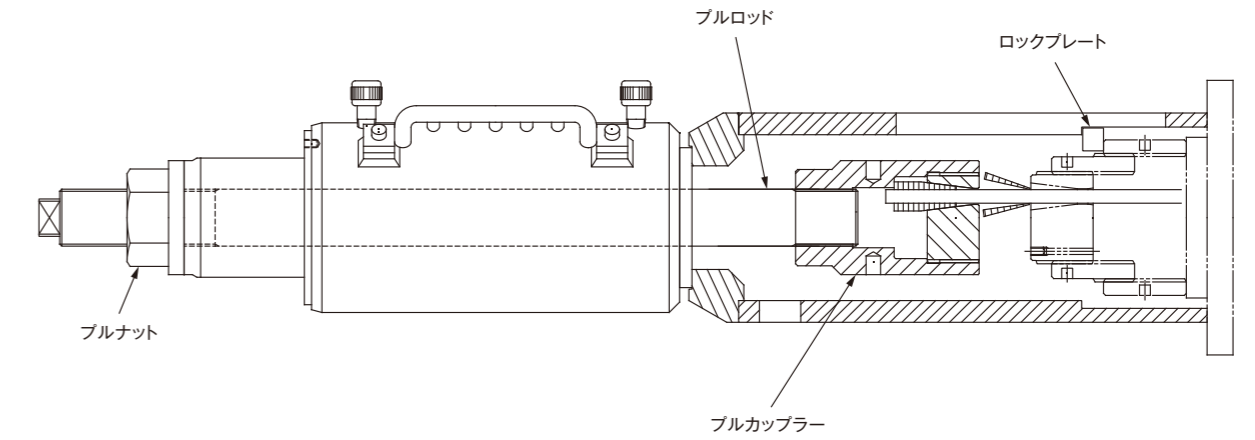


① ロックプレートをフリー状態 (青塗装面が見える)

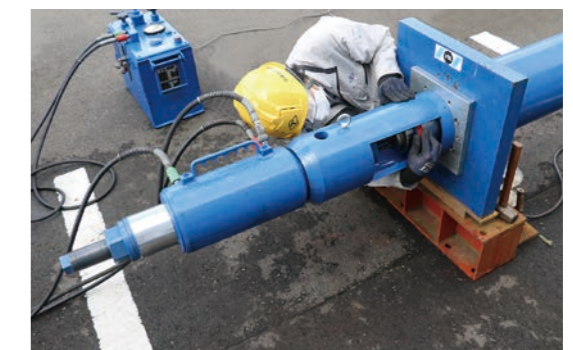


② 回転棒にて外・内リングナット共に締め戻す

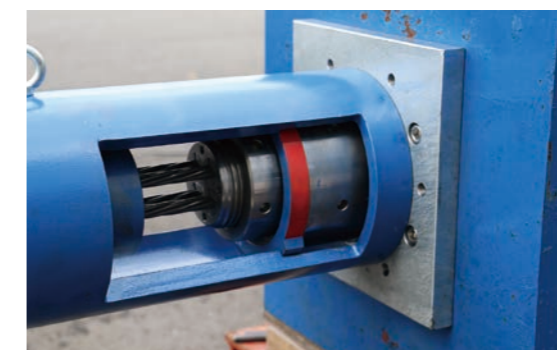
VI くさび取り外し・完全除荷



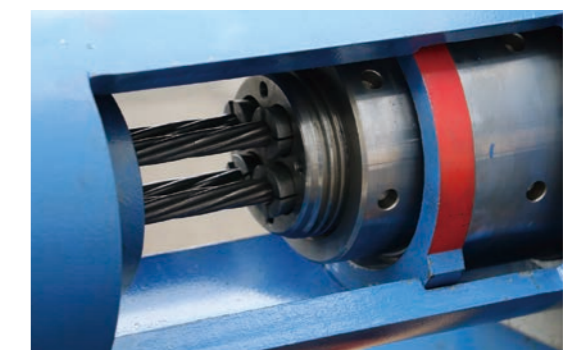
① ブルロッドをブルカップラーにスバナを使用して根元までねじ込む



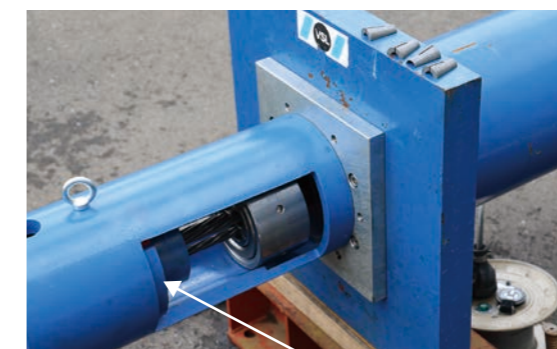
② ジャッキチェアー・ジャッキを装着
ブルナットを確実に専用スバナで絞め込む



③ ロックプレートをロック状態 (赤塗装面が見える)



④ くさびが取り外せるまで緊張、ストロークを保持したまま
マグネットハンド等で浮いたくさびを取る



⑤ ロックプレートをフリー状態 (青塗装面が見える)
回転棒にて外・内リングナット共に緩める



⑥ 完全除荷状況